

第27回栃木県老人クラブ
サークル活動発表大会

ステージも笑顔！会場も笑顔！
みんなの心が一つに！



♪幅広い年代が参加したコーラス



皆さんの“元気”が伝わります



栃木名物を南京玉すだれで表現！



みんなが一つの「輪」になって

8月6日(火)に「第27回栃木県老人クラブサークル活動発表大会」が宇都宮市文化会館小ホールで、21団体の参加を得て、盛大に開催されました。

昨年、4年ぶりに開催されたこの大会も今年ほどの団体も準備万端(?)、日頃の練習の成果を披露しました。これまで定番だった民謡やコーラス、舞踊、よさこい踊りなどのほか、カラフルな衣装で楽しく、華やかに演じてくれた南京玉すだれ、パドルを使った体操、圧巻の音量で会場を魅了した合唱など、多彩なサークル活動が披露されました。

会場には、舞台と一体となり、歌を口ずさんだり、踊りを身振り・手振りで楽しむ多くの会員の姿がありました。また、はじめて踊りに取り組んだ団体の「高齢化を乗り越える原動力は、“やりがい”、“生きがい”というコメントや、「車いすの方と一緒に楽しく踊れることを表現したい。」と、新しい舞踊に取り組んだ団体も印象に残りました。

最後は「栃木県シルバー大学校中央校アフリカンダンスクラブ」のゲスト出演でした。ラストのダンスでは、桶田県老連会長や県・市町事務局職員もステージに誘われ、会場と一体となって踊り、最高潮のうちに終了しました。

終了後、「こんなに一体感のあった大会ははじめてでした。」「楽しくて一緒に踊っちゃいました。」など、うれしい声が多数寄せられました。来年は、さらに楽しい大会にしていきたいと思います！

栃木県シルバー大学校中央校アフリカンダンスクラブの皆様、本当にありがとうございました！



「来年も会いましょう！」とのごあいさつ（感謝）



マツケンも登場♡

マツケン乱入!?

発表会のトリを飾った足利市シニアクラブ連合会のよさこい踊りの「マツケンサンバ」では、舞台に「マツケン」が登場。アフリカンダンスの舞台にも参加するなど、会場を大いに盛り上げてくれました。「マツケン」・・・事務局のAさん、ありがとう！



今回の大会、みなさんの元気パワーに圧倒されました。また、年齢構成も様々で、多彩な活動があることを実感しました。シルバー大学校中央校アフリカンダンスクラブの出演や、担当の入念な調整も、成功の大きな要因だったと思います。来年はさらに多くの会員が集い、各団体の発表を楽しめるよう、皆さんとともに取り組んでいきたいと思っています。

（一財）栃木県老人クラブ連合会事務局

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森2階

TEL 028-621-4787 FAX 028-621-4767

E-mail tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp